

園の子供たちにおおさかの木に触れさせてあげたいと考えているあなた様へ

おおさか木の家づくり隊

大阪府では、「森林環境税」による取組みが平成28年4月からスタートします

健全な森林を次世代につなぐ 子育て施設 木のぬくもり推進事業 実施へ

園に居ながら、森林浴をしているような空間づくりに補助金を使いませんか？！

○昨年10月27日の大阪府議会で「森林環境税」の条例案が可決されました。年額300円を府民税に上乗せされ、来年度から2019年度までの4年間で、約45億円の税収を見込んでいます。使い途の多くは森林環境保全ですが、そのほかにも「一園一室木のぬくもり推進運動」にも森林環境税が活用され、補助金が大幅に増額されます。



○これまでは、木材業界などからの寄付で大阪府が行っていた事業だったので、民間の保育園や認定こども園のみが対象となっていました。

園の中の一室でも良いから木質化を図ってもらって、園児の木とのふれあいの機会を多くして、いわゆる『木育(もくいく)』をしてもらおうというものです。

これまでは、一園につき最大で80万円の定額補助金でしたが、限られた大阪府の予算の中、年間採択される園が数園しかありませんでした。

来年度からは民間の幼稚園も対象となり、補助金額や採択される園も飛躍的に増えそうです。

○ただ、来年度からの事業は、定額助成ではなく、補助率が、補助対象経費の1/2以内で、上限額が1件当たり250万円ですので、必ず自己負担が発生します。

一室でも床や壁を本当の木で、しかも住んでいる大阪で育った樹から造った床材・壁材に、子供たちに触れさせてあげたい、そうお考えの園の方でも、予算を組まなければ取り組めないといった事情があたりではないかと思います。

大阪府は「子育て施設木のぬくもり推進事業実施要領(案)」を作成し、税を活用した事業の説明会などで、事業広報を実施しているところですが、実施は4月以降となりそうなので、それから動かれても園の予算を取れない事になるのではないのでしょうか。だから、わたしたちは、今、皆様に直接お知らせした次第です。

○応募方法など詳しくは3月下旬ごろまでには、大阪府から正式にプレス発表があると思いますが、この情報を知った皆様が動き出すのは、今からでも遅くはないはずです！

実施要領(案)では、おおさか材を使った保育室、遊戯室、廊下及びテラスの床や腰壁の木質化、木製の建具・ロフト・ウッドデッキの設置などの工事が補助の対象となっています。

たとえ一室でもいいんです。木に触れられるその部屋が、家や他の場所と違う、子供たちにとって特別な空間となるのですから。そして、より多くの子供たちに、おおさかの木に毎日触れさせてあげられる場所を増やしてください。

そのお手伝いを、わたしたち「おおさか木の家づくり隊」にさせてください。

○ここで、少し私たちの紹介をさせていただきます。

「おおさか木の家づくり隊」とは、

大阪には美しい山々と森があり、豊かな自然の中に木々が育っています。

大阪で暮らす人が故郷の木で家建て、おおさかの木に囲まれて住むことができることを、多くの人に知ってもらいたい。そんな思いで、「おおさか木の家づくり隊」は結成されました。

木で家建てるには、多くの人たちが関わっています。設計・原木・製材・加工・流通・施工という過程を経て、木の家は出来上がります。おおさか木の家づくり隊は、そのすべてを一つのグループとして活動しています。

私たちは、大阪の木にこだわるだけではなく、長期優良住宅を念頭に良質な住宅の提供を推進しています。

平成24年度、国土交通省による「地域型住宅ブランド化事業」にもグループとして採択されました。

それ以降、年4回の全体例会と設計・施工・供給の各チームに分かれての会議や日々のメールなどを通して、隊のチームワークの向上を図っています。

現在、設計3社、施工4社、供給3社で構成しています。

家の路一級建築士事務所 善建築工房

一級建築士事務所 TMN

建築設計室 Morizo-

カネシロ建設

(有)協同ホームコンサルタント

(株)保全サービス

(株)長妻工務店

大阪府森林組合

松葉善製作所

フヨウプレカット(株)

山忠木材(株)

○そして、「おおさか木の家づくり隊」の強みはズバリ、おおさか材に精通した設計・施工・材木供給部隊の集まりなので、あなたの相談がここ1つですべて済む「ワンストップ窓口」となれること、それと、おおさか材の供給に絶大な自信を持っていることの二点です。

今回の子育て施設木のぬくもり推進事業において、最も力を発揮できる存在だと自負しています。

○現在、居住空間においては、ビニールクロス等により囲まれていることが多く、化学物質などの環境汚染の影響を受け易い子供達にとっても必ずしも最適な環境にあるとはいえない状況です。子供は空気の摂取量が体重比で大人の倍にもなり、有害物質の影響も大きくなります。いい空気はとても大切です。杉材は調湿を始め、空気浄化や脳機能や免疫力などに大きな影響を持っています。

○手や足に触れることで「優しさと強さ」をはぐくみ、薫りは「母のやすらぎ」を思い出させ、年輪や節、木目を見て「創造力」をかきたて、音や声の聴き取りやすさが「集中力」を養い、安心して遊べるからおなかも減り、美味しく食べることができ「命の尊さ」を学ぶことができる。木は、五感を刺激します。それは、子供たちだけでなく、大人も同じことでしょう。

○子供が喜ばば、親も喜ぶ。喜んだ親は、他の親に園の良さを伝えるでしょう。

子供が楽しめば、先生も楽しい。楽しい仕事、職場は辞めません。園にとって、好循環となります。

最後にもう一度、言わせて下さい。

多くの子供たちに、ふるさとであるおおさかの木に毎日触れさせてあげられる場所をどんどん増やしましょう。

そのために「子育て施設木のぬくもり推進事業」の補助金を利用してみましょう。

まずは今、その相談を、「おおさか木の家づくり隊」にしてみてください。

最後までお読みくださり、誠にありがとうございました。これを機に、良いご縁がありますことを。

※ご相談はお気軽に、下記のおおさか木の家づくり隊事務局に 電話・FAX・メールでお問い合わせください。

おおさか木の家づくり隊事務局

山忠木材株式会社 岡田、山本

住所 大阪市大正区千島 3-18-9

TEL 06-6552-0781

FAX 06-6552-0784

e-mail info@osaka-kinoie.com

Web <http://www.osaka-kinoie.com/>

※ ご記入いただいた個人情報は、今回のことのみを使用し、
その他の目的で使用することは一切いたしません。

